

令和3年度学校経営方針（概要版）

教育目標

子供たちの豊かな人間性の伸長を図るとともに、21世紀を生きる人間としての資質・能力を高めるために、次の教育目標を設定する。

◎かしこく	なかよく	たくましく
<ul style="list-style-type: none"> ○子供が「分かった」「できた」と実感できる授業。 ○授業改善推進プランに沿った指導計画と実践、学期ごとの検証。 ○「全学年算数習熟度別授業」「東京ベーシック・ドリル」「モーニング・プラス」による基礎学力の向上。（水木金 7:45～8:15） ○市立図書館、学校図書館の活用、読書活動（含 並行読書、朝読書、読み聞かせ）の推進。 ○「総合的な学習の時間」を核としたカリキュラム・マネジメント、及びホールスクールアプローチでの教育活動の推進。 ○協働による体験活動を出発点とした学びの深化。 ○問題解決学習の実践による、主体的・対話的で深い学びと資質・能力の向上。 ○発達段階等を踏まえて、将来必要とされる基礎的・基本的な力の定着。 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳授業の推進。「親切・思いやり」に重点を置いた学級経営 ○あいさつや正しい言葉遣い等の励行で言語環境を充実させる。 ○いじめの未然防止、早期発見、子供たちが安心・安全に過ごせる対応。 ○きょうだい班活動、なかよし登校、1年生のお世話等を通じた異年齢児童との関わり。 ○行事や授業を通じた、外部の方々や保護者等との関わり。 ○ソーシャルスキルを学び、生活習慣の確立や社会性を育成。 ○特別支援学級ふたば、特別支援教室わかば在籍児童との関わりと理解。 	<ul style="list-style-type: none"> ○オリンピック・パラリンピック教育や体育的行事、体育の学習、遊びを通じた運動する楽しさの実感。 ○保健領域等を中心とした、生涯にわたって健康な生活を営むための資質や能力の育成。 ○芝生校庭を活用した健康教育や保健指導。はだしの活動の推奨。 ○行事、継続的な学習活動等を通じた、くじけない心の育成と支援。やり切った充実感、達成感の実感。 ○日常的な運動を通して、基礎的な身体の動きを身に付ける。

- 1人1台の学習用PC端末の活用。
- 民間水泳施設を使った水泳の授業。
- 委員会活動、募金活動、芝生維持活動等を通じた、ボランティアマインドを育む指導。
- 合唱団の活動を通じた、音楽のすばらしさや歌う楽しさの実感。
- 自然環境を生かした環境教育の推進。
- 感染症対策を施し、実施形態等も検討しながら、学校行事や学習活動を継続。